水系１液型ポリウレタン樹脂クリヤー塗料

水系ボウジンテックス

ショップクリヤー

MIZUKEI BOUJINTEX SHOP CLEAR

（社） 日本塗料工業会登録	
登録番号	M０３１０２
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	https://toryo.or.jp

JQA-2631(本社工場)
JQA-EM3548(本社工場)

高光沢、高耐久性、耐汚染性

艶有り　３分艶有り

水系ボウジンテックス ショップクリヤーは、水系ウレタン樹脂の性能を極限まで引き出した床用塗料です。高硬度、高光沢の塗膜を形成し、ヒールマークが付きにくく、すり傷防止性に優れ、耐汚染性・耐久性を発揮します。
モルタルコンクリートのクリヤー仕上げや水系アクリル塗料の保護コートに最適です。

特長・用途

特長

F☆☆☆☆　ホルムアルデヒドの発散は少ない建築基準法、建築材料の区分は規制対象外となっている（登録済）

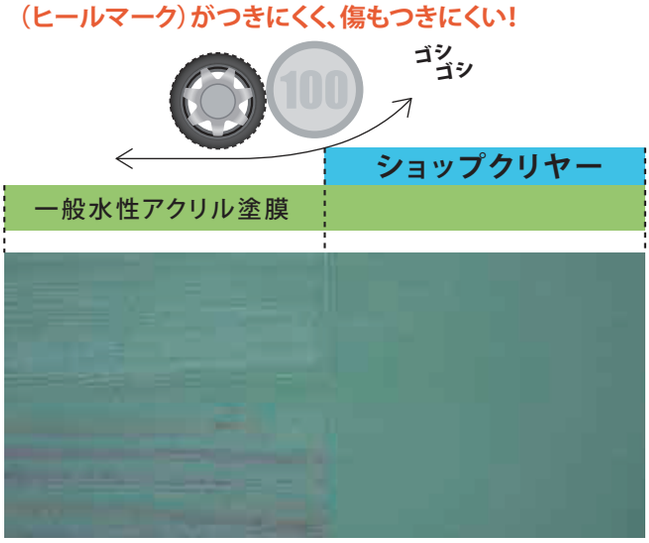
1. 環境に優しい水系システム
2. 水系でありながら高光沢の塗膜を形成（３分艶有りも可能）
3. 傷つきにくく、硬い塗膜を形成（ハードタイプ）
4. 汚れ（ヒールマーク）が付きにくい
5. 優れた耐汚染性、耐久性を発揮

用途

1. モルタル・コンクリートのクリヤー仕上げ
2. 水系アクリル塗膜の保護コート
3. 既存塗膜の艶出しメンテナンス

優れた耐汚染性

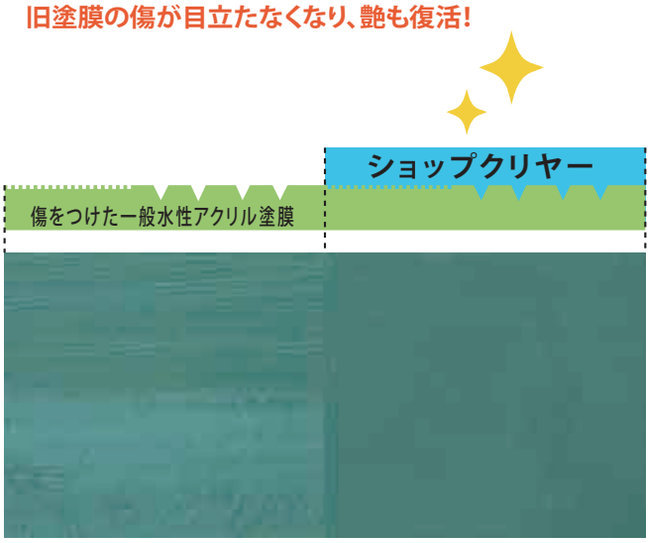
ショップクリヤーを塗装した床面はタイヤマーク（ヒールマーク）がつきにくく、傷もつきにくい！



上図は一般水性アクリル塗料の上にショップクリヤーを塗装してタイヤ片およびコインで擦りつけたときの汚染・擦り傷の状態を表しています。

既存塗膜の艶出しメンテナンス

ショップクリヤーを塗装することにより、旧塗膜の傷が目立たなくなり、艶も復活！



上図は一般水性アクリル塗料を塗装をした面をサンドペーパーおよびコインで傷つけ、その上にショップクリヤーを塗装した状態を表しています。

塗 装 仕 様

■新設　施工時の気温　**１０℃以上**

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数（回）	塗付量（kg/㎡/回）	塗面積（㎡/缶セット）	可使時間（２３℃）	塗装間隔（２３℃）		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季３０日以上、冬季４０日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季１４日以上、冬季２０日以上）、表面層の水分率５%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。 既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し充分乾燥させる。またクラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	水系ボウジンテックス エポキシシーラーⅡ 主剤７kg　硬化剤７kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.12～0.16	88～116	1ｈ以内	――	4ｈ以上 48ｈ以内	――
上塗り	水系ボウジンテックス ショップクリヤー １５kg	10～20%（希釈水）	ハケ ローラー	2	0.12～0.15	50～63	――	4ｈ以上	――	6ｈ以上 完全硬化２日以上

3分艶有りの場合

上塗り	水系ボウジンテックス ショップクリヤー 3分艶有 １５kg	10～20%（希釈水）	ハケ ローラー	2	0.08～0.10	75～94	――	4ｈ以上	――	6ｈ以上 完全硬化２日以上

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。
※水系ボウジンテックス ショップクリヤーは3分艶有りの仕様も可能です。
※屋外および太陽光の差し込む窓際等に使用する場合は、下塗り材が変色（黄変）いたしますのでご注意ください。
※特に「水系ボウジンテックス ショップクリヤー３分艶有」は、艶消し成分がダマにならないようにオートマーゼル等でしっかりと撹拌してからご使用ください。

荷　　姿

上塗り材

水系ボウジンテックス ショップクリヤー‥‥‥１５kg・4kg
水系ボウジンテックス ショップクリヤー３分艶有‥‥‥１５kg・4kg

下塗り材

水系ボウジンテックス エポキシシーラーⅡ‥‥‥１４kgセット
（主剤７kg／硬化剤７kg）
‥‥‥　４kgセット
（主剤２kg／硬化剤２kg）

性　　能

試験項目	試験方法	結　果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。ガラス板に塗付,60度	90
引っかき硬度（鉛筆法）	JIS K 5600-5-4に準ずる。すり傷	HB
耐摩耗性(mg)(摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。摩耗輪CS-17荷重500g×2,1000回転	33±5
耐　水　性	JIS K 5600-6-1に準ずる。水道水に7日間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐　酸　性	JIS K 5600-6-1に準ずる。硫酸5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐温水性	５０℃温水に48時間浸せき	異常なし
ホルムアルデヒド放散量	JIS K 5970　デシケータ法	0.12mg／Ｌ以下 F☆☆☆☆

注 意 事 項

仕 様 全 般

1. 気温10℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良を起こすことがありますので施工を避けてください。
2. モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程充分に乾燥させてください。
3. 塗装中に塗料を開放して放置しますと上乾きすることがありますのでご注意ください。また、上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
4. 換気が不充分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
5. 排水溝には捨てないでください。
6. 静電気をきらう床には塗装しないでください。
7. 施工時および施工終了後において、充分な換気を行ってください。
8. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（ＶＯＣ等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
9. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
10. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（ＳＤＳ）をご参照ください。

塗料に関する注意

1. 水系ボウジンテックス エポキシシーラーⅡは、可使時間を過ぎても増粘・ゲル化は起こしませんが、付着性が低下しますので、可使時間内に手際よく塗装してください。
2. 使用前には充分撹拌してください。
3. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調合割合で混合し、マーゼル等で充分撹拌してください。
4. 2液型塗料は、塗料ごとの可使時間内に塗装してください。
5. 2液型塗料は気温が高い場合極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
6. 小分けして使用する場合は、充分撹拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
7. 小分けして塗装に使用したショップクリヤーは元の石油缶に戻さないでください。
8. 小分けして使用した水系のシーラーは元の石油缶には戻さないでください。
9. クラック処理については通常エポキシパテで行いますが、クリヤー仕上げのため、塗装後、目立つことになりますので、事前に打ち合わせを行ってください。
10. 塗装面に塗料たまりやマジック跡等があるとクリヤー塗装した際、表面に浮き出てきたり、目立ちますので丁寧に除去してください。
11. 下地の吸い込みむらにより仕上がり面に濡れ色の濃淡が生じることがあります。
12. 水系塗料の保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
13. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

ミズタニ
水谷ペイント株式会社
大阪市淀川区西三国4丁目3－90　TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・ 札幌 ・仙台

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2507